

救急・火災の状況

救急

当別消防署救急救助課救急係
(☎ 23 - 2537)

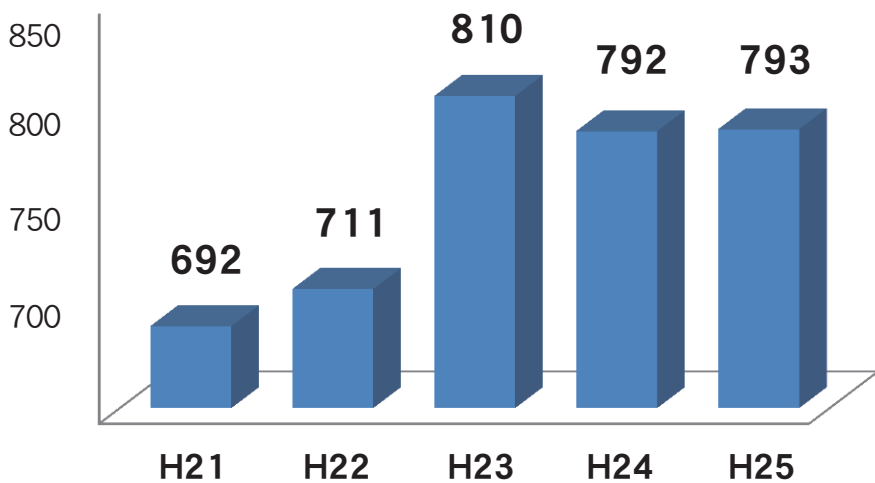
火災

当別消防署予防課予防係
(☎ 23 - 2537)

■ 救急出動状況

平成 25 年の救急出動件数は 793 件(前年比 1 件増)で、急病、一般負傷、交通事故の順に多く、搬送した人は 732 人(前年比 6 人減)となり、人口割では町民の約 24 人に 1 人が救急車を呼んだこととなります。当別消防署では町広報や救命講習受講者、ポスター・リーフレット等を通じ救急車の適正利用を PR していますが、救急出動件数は横ばいとなっています。

(単位：件)



■ 本当に救急車を必要としている人のために ～救急車の適正利用にご協力を～

救急車で搬送した人の約半数は軽症(入院を必要としない状態)でした。

中には打撲や切傷など明らかに緊急性が低いと思われるものや、夜間・休日等で診てもらえる病院が分からないから救急車を呼ぶというケースも見受けられます。このような救急車の利用は、緊急性があり本当に救急車を必要としている人に対して適切な救命処置等が遅れ、救える命が救えなくなる心配があります。

救急件数の増加により、平成 24 年の救急車の現場到着所要時間は、全国平均で 8.2 分となり、年々長くなっています。また、当別消防署の救急車が出動している場合、近隣の石狩市や新篠津村から救急車が出動することになり現場到着まで時間を要することになります。

引き続き救急車の適正利用について、ご理解とご協力をお願いします。

■ 平成 26 年 1 月中の火災発生状況

当別町において、平成 26 年 1 月中だけで建物火災が 2 件あり、死者及び負傷者が発生しています。

また、損害はありませんでしたが、ストーブの異常燃焼が原因で消防車が出動しております。

火災は、少しの不注意や油断から発生し、皆さんの大事な生命、財産を一瞬にして奪ってしまいます。消火器や住宅用火災警報器を設置し、家庭、職場などにおいて日頃から防火意識を高め、火災の無い町当別町を目指しましょう。



■ 平成 25 年火災概要

平成 25 年中の火災は、昨年と比べて、3 件減の 9 件でした。9 件の火災のうち建物火災は 4 件で、全体の 44% を占め、住宅火災は 3 件ありましたが、幸い火災による死傷者の発生はありませんでした。損害額は 623 万円で、前年比 415 万円の増加です。

火災の原因としては、「ボイラー」や「ゴミ焼き中の火の粉の拡大したもの」等がありました。

ボイラーやストーブ等の燃焼機器の定期的な点検を行うとともに、衣類等の燃えやすいものを燃焼機器の近くに置かないよう注意してください。

また、ゴミ焼きは行わず、火の取り扱いには十分気を付けてください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
件数	建物 1	-	-	建物 1	その他 1	その他 2
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	建物 1 車両 1	-	車両 1	建物 1	-	-